

今月の  
テーマ

## 1年の計は元旦にあり

2020年が幕を開け、「子年」(ネズミ)がスタートした。子年は十二支の1番手であり、干支の上でも正月みたいなものだし、ダブル正月みたいなものだ。めでたし、めでたし…。“新”とつくものは何かと気持ちのいいものだが、とりわけ新年は格別だ。それに加え干支も1番だし、十二支も新年となれば、心新たにこの先12年を見据えた中長期の計画を立てたいものだ。干支というと、最近の若い方は自分の生まれ年のものは分かっていても他は知らないという人も多い。ところで皆さんは何故子年(ネズミ)が一番かをご存じだろうか?そして、犬と並んで身近な猫は十二支の中に入っていないが、その訳はなぜだろうか…?かつて「まんが日本昔話」にも出てきたことがあるが、ご存じだろうか?

むかしむかし、大昔。年の暮れに神様が動物たちに「元日の朝、新年の挨拶に来たものから十二番目まで、順にそれぞれ一年間動物の大将にしてやる」とお触れを出します。動物たちは自分こそ一番になろうと元日になるのを待っていました。ところが、ネコはいつ神様のところへ行けばいいのか忘れてしまったのでネズミに尋ねました。ネズミはわざと一日遅れの日を教え、ネコはネズミが言うことを信じてしまいました。ネズミに騙された猫は当然に遅れてしまったため十二支には入れなかっただけで、それに怒ったネコは今でもネズミを追いかけていますか…!? ネズミにものを尋ねるときは充分な“チュウ意”が必要のようだ。

世の中には親切さを装い、“隙あらば”と狙っている輩がいる。皆さんは「ドアマーキング」というもの聞いたことがあるだろうか?詐欺集団の中で共有する暗号のようなもので、アルファベットなどを用い、女性・男性、一人暮らし、高齢者、騙しやすい、などを表しているようだ。玄関周りの表札や郵便受けなどにそれらがある場合は要注意だ。訳の分からぬ落書きのようなものがないか、一度玄関周りを確認してみよう。

手紙の一節に、次の文があるといふ。  
「日本の説」一方、日本の説は「三本の矢」で有名な戦国武将「毛利元就」に由来すると  
いうものだ。長男の「毛利隆元」宛てに送った  
手紙の一節に、次の文があるといふ。  
一年の計は春にあり  
一年の計は朔(ついたち)にあり  
一日の計は鶏鳴(けいめい)にあり

つぶやき  
がんちゃんの

生活に何かと役立つ連載コラム

# 生活知恵袋

せいいかつちえぶくろ

Vol. 128

### 1年の計は元旦にありのルーツ

何気なく使っている言葉だが、例によつて、その意味を改めて調べてみた。「一年の計画は、年の初めである元旦に立てるべきだ」ということから、物事を成し遂げるためには、最初に計画を立ててから始めなさいという戒め。」とあった。まあこんなものかと思っていたが、その由来は、というと意外なものが出てきた。面白そうなのでその先に進むと、中国と日本、二つの由来があるという。新年にふさわしい話題だ。

〔中国の説〕こちらは、憑慶京(ひょうおうきょう)が著した『月令広義』に由来するといふ。日本の童話である「七夕伝説」や「花咲か爺さん」などの昔話や「ことわざ」なども、この本が出典になっていると考えられているようだ。そして、この「1年の計は元旦にあり」は、なんと続きがあったから驚きだ。知らないのは私だけか…!「1年の計は元旦にあり、一生の計は勤にあり、一家の計は身にあり」というもので、「1年の計画は元旦に立てるべきだが、勤勉に努力することで一生は決まり、一家を支えるためには健康かどうかで決まる」という教訓で、いやはやぶつともだ。

〔日本の説〕一方、日本の説は「三本の矢」で有名な戦国武将「毛利元就」に由来すると、いうものだ。長男の「毛利隆元」宛てに送った手紙の一節に、次の文があるといふ。



齋藤 廣勝(さいとう ひろかつ)  
株式会社トータルライフサポート代表取締役  
・CFP®サークルファイナンシャルプランナー  
・1級ファイナンシャルプランニング技能士  
・日本商工会議所 年金・退職金等認定講師  
・住宅ローンアドバイザー  
・金融広報アドバイザー

こちら

## 保険と暮らしの相談センター

あなたの夢の実現へのお手伝い!!



相談  
メニュー

- 家計の総合診断(ライフプラン)
- 保険加入・見直し(生命保険・損害保険)
- 住宅取得、住宅ローンの見直し
- 子どもの教育資金計画
- 年金・老後資金計画

相談料は  
無料です!!

TLS

total life support

募集代理店

株式会社  
トータルライフサポート

〒010-0916 秋田市泉北3丁目17-22

●営業時間／9:30~18:00(土・日・祝9:30~17:00)

●定休日／水曜日

TEL 018-827-7611

Fax 018-827-7610

URL <http://tls-akita.co.jp>



詳細はホームページでも  
ご覧いただけます。



その意味は、「一年の計画は新しい年に立てるべきである」、「一月の計画は月初めに立てるべきである」、「一日の計画は一番鶏が鳴く朝に立てるべきである」というものだ。これらの教えを端的に言えば、「最初が肝心」とも言えるし、物事の多くに当てはまるのではないだろうか。こちらも「至極」もつともで、耳の痛いご同輩も多いのではないか…。チコちゃんではないが、「ぼうっと生きてんじゃねーよ」と叱られないようにせねばならない。この文章を読まれている頃はすでに1月も後半になっているとは思うが、決して遅くはない。「思い立ったが吉日」であり、過去を振り返り、将来を展望し、明確な目標を掲げ正月にしたいものだ。

### ● 計画を立てる重要性

計画と一口に言っても、これがなかなかどうして簡単ではない。親は子に対し「宿題も、お年玉などのお小遣いも、計画的に」なんて言う言葉が聞こえてきそうだが、当の親はどうまで計画的に出来ているのか? 口で言うほど出来ていないのは…。口に出した背景には、自分が出来ていないことの裏返しになっていることが少なくない。その貴方、あなたですよ…。親も子も、ここは一緒にやった方が良い。計画の重要性を阻んでいる一因は、金融の発達によって、手元にお金が無くても手軽に物が買えてしまうことも一つだ。しかし、それは単に先送りであり、将来にシワ寄せをするに過ぎず一時しのぎに他ならない。しかも「面」のシワは笑顔になれば取れるが、借金のシワ寄せは後になつてから堪えるのだ。

「ローマは一日にして成らず」の大繁栄したローマ帝国も、築くまでには約七百年もの歳月を費やし、長い苦難の歴史があった。解決して短期間に完成するものではないといふことだ。帝国を造る訳ではないが、将来にはマイホームの購入、家族旅行の費用、大型家電の買替、マイカーの購入、子供の進学費用、老後の生活資金、住宅リフォームの費用などなど、将来の必要資金は意外と見つけ

やすい。それを事前準備していくのか、行き当たりばったりにローンを組むのか、その両者の金銭的な負担の結果は、大きな格差となってしまう。人生上の安心と安定は、計画というライン上に見えてくるのだ。煙草をやめるのも、ダイエットを始めるのも、はたまたお金を貯めるのも、そのスタートを切るには何かきっかけが重要だ。新年こそ、新たな気持ちで志を新たに何かを始めるきっかけとして欲しいものだ。

### ● なぜ計画は実現しないのか

誰もが計画を立てたことはあるはずで、そしてその計画が実現されずに計画倒れに終わってしまったということも少なくないはずだ。今年こそは禁煙を、今年こそはダイエットを、今年こそは貯金を、などなど…。今年こそ…? ん、今年こそ…? とはこれまであつて、少なくとも一度は失敗しているということが前提だ。今年こそ、今度こそ、こそこそ、こんなんじゃあ何時になつても実現はしない。何故に実現しないのか、計画自体に問題がなかつたのか、改めて計画の在り方をチェックしてみよう。

#### ① 計画が願望になつていいのか…?

そもそも、計画とは何のために立てるのか? いつの間にか計画自体が目的化してしまい、目的・目標がぼやけてしまい、その実現への取り組みがぼやけてしまつている方もいる。吾輩の小中学校時代の夏休み・冬休みの計画はまさにそれであつた。当然に実現するわけもなく、ただただ遊び惚けていたものだ。本来の計画は、将来実現しようとする目的・目標と、そこに到達するための方法や手段が組み合わせられていないからだ。つまりは、本気度と覚悟が必要で、達成出来たらいいなあ」の願望であつてはならないのである。実は、こんなこと改めて言われなくても、本当に分かつている方が沢山いるんだよなあ…。尻に火がつかないと、なかなか本気が

出ないんだよ。こんな本音が聞こえてきそうだが、「そのとき既に遅し」にならないためにも、新年であり令和の幕開け、切れの良い2020年、十二支の元年にあやかり、覚悟を決めた取り組みを始めていただきたいものだ。

② 出来ないことに理由を付けていいのか?  
特に家計の収支改善や貯蓄の相談の中にあつては、出来ない理由、いわゆる言い訳が沢山でてくることがある。出来ない理由を最初に挙げてしまうと、もうそこで終わりだ。目的・目標が明確になつてさえいれば、どう実現するかであり、これまで出来なかつた障害をいかに排除し、どう行動するかだ。とりわけ、出来ない理由の排除をするには、優先順位をつけることが特に重要だ。「二兎追うものは一兎も得ず」にならないために断捨離も必要だ。出来ない理由を並べる方の中には、断捨離が出来ない方が多い。大切と思っているものをムゲに否定するつもりはないが、それが出来なければ収入を上げるつまりは稼ぐしかない。そのどちらも出来ずに、このままであればこの先何が起こるかを考え欲しい。どちらかを選ぶのは誰でもない…。

### ● 計画実現に向けて

物事が計画どおりに進まず挫折した経験は大なり小なり誰にでもある筈だ。その失敗は、偶然ではなく当然に原因がある訳で、その障害を取り除かなければ目標達成は難しい。成功までのプロセスをここで解説するには余白が足りないため、またの機会にするが、少なくとも成功の力の一つとして挙げられるのは、目標設定時の想いの強さであることは間違いない。新年のスタートとして、改めての覚悟を図つてほしいものだ。

### ● 来月号は

そろそろ、就職し社会人1年生の準備を進めている方も多いと思うが最初が肝心だ。そこで新社会人のライフプランニングを考察しよう。